

北海道浮魚ニュース

令和 3(2021)年度 6 号

2021 年 6 月 29 日

道総研 釧路水産試験場

ホームページ

<http://www.hro.or.jp/list/fisheries/research/central/section/shigen/ukiuo/index.html>

◎浮魚類漁期前調査結果

6月のマイワシ分布量は5月より増加 マイワシは16~18cm台が主体

ロシア主張 200 海里内でのさけ・ます流し網漁業の代替として始まったサバ・イワシ棒受網漁業やまき網漁業に漁場情報を提供するため、調査を実施しましたので結果をお知らせします。

- ・調査期間：2021 年 6 月 15～23 日
- ・調査方法：計量魚群探知機による魚探反応（6～50m）の計測
船底温度計（水深 3.4m）による水温観測、CTD および XCTD による海洋観測
NEAR-GOOS*表面水温（5 月中旬および 6 月中旬）の解析
表層トロールによる漁獲試験（15 分～1 時間の曳網）
- ・調査海域：道東太平洋海域
※ (http://ds.data.jma.go.jp/gmd/goos/data/rrtdb/data_usage_J.html)

1. 水温分布（図 1、2）

6 月調査時の表面水温（図 1 左図）を見ると、12℃を超える黒潮系の暖水は、5 月調査時（図 1 右図）よりも北上し北緯 41 度 20～50 分付近まで達していました。棒受け網漁業やまき網漁業の操業海域となっている北緯 42～43 度、東経 143～146 度の表面水温は、5 月には 5～7℃でしたが、6 月になると 10～12℃に上昇していました。

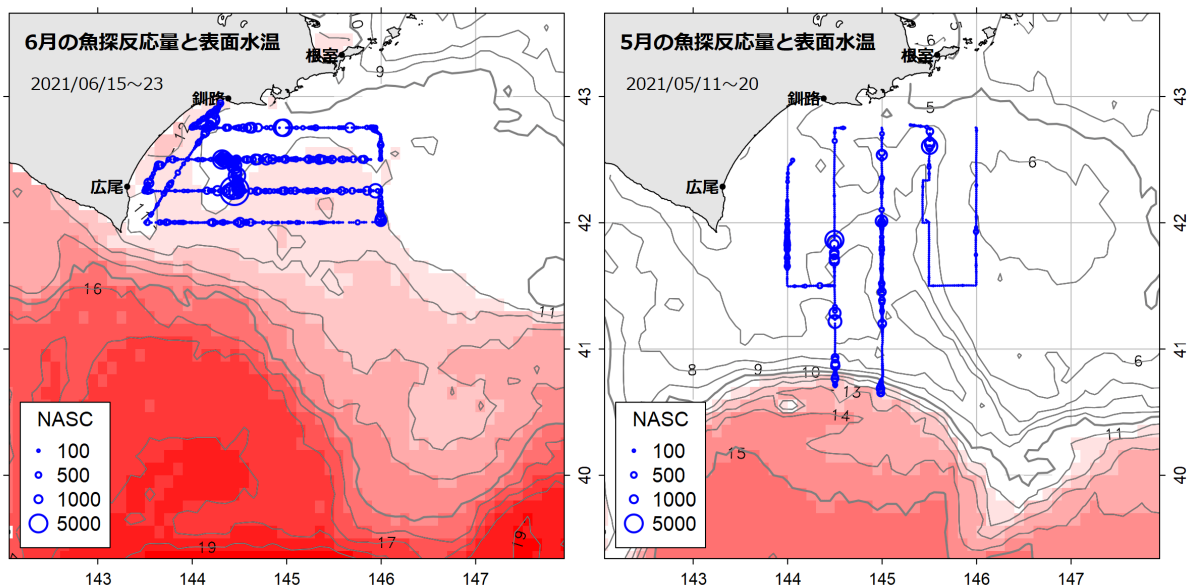


図 1 計量魚群探知機の反応量と表面水温（左図：6月調査、右図：5月調査）
（表面水温：NEAR-GOOS 旬平均値、NASC：1 平方マイルあたりの魚探反応量）

2. 計量魚探調査（図1、2）

今年5月に行った計量魚探調査では、調査海域内の深さ6～50 mではまとまった反応は見られませんでした。6月になると、反応量は、5月調査時よりも大幅に増加し500 m²/nmi²を超える反応が広い範囲わたって観察されました（図1）。また、5,000 m²/nmi²を上回る比較的強い反応がN42-15～30、E144-30付近に局所的に見られるようになりました（図2）。厚岸沖のN42-45、E145-00付近にも4,000 m²/nmi²程度のやや強い反応が見られました。

5月調査でまとまった反応が見られた海域の水温は7～8℃でしたが、6月調査では11℃付近に比較的強い反応が観察されました（図1、図2）。

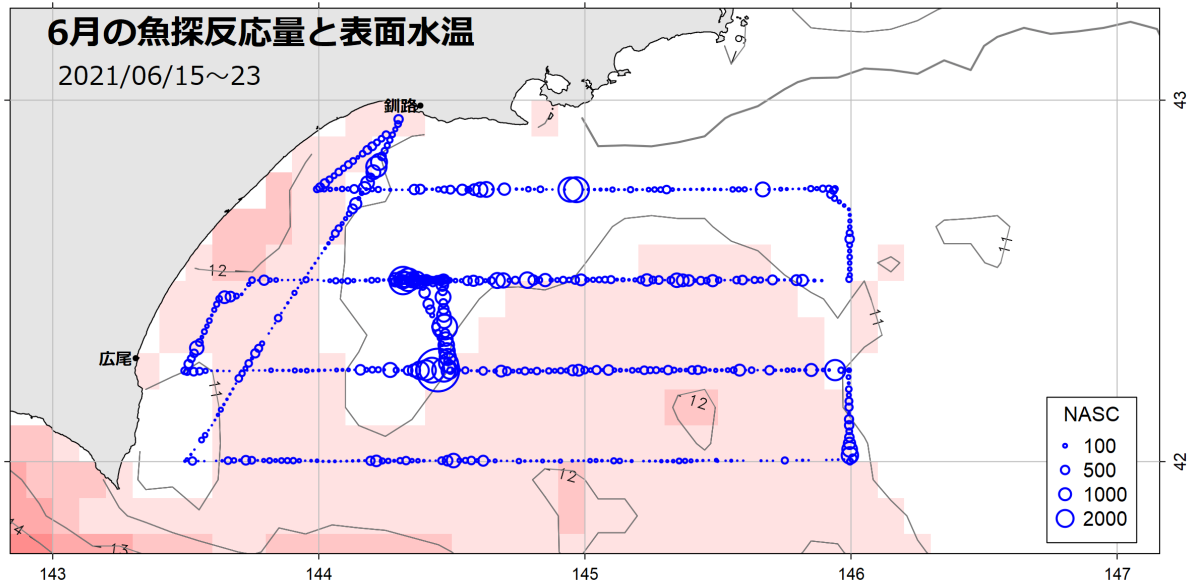


図2 計量魚群探知機調査の反応量と水温（図1左図の拡大図）
（表面水温：NEAR-GOOS 旬平均値、NASC：1平方マイルあたりの魚探反応量）

3. 表層トロール調査のCPUE（図3、4、5）

表層トロール調査では、6地点でマイワシは46,962尾、サバ類は733尾、カタクチイワシは16尾が採集されました。また、サンマは採集されませんでした。表層トロール調査の結果から、魚探反応の大部分はマイワシであると考えられます。

マイワシのCPUE（1時間曳網当たりの採集尾数）は、2,602～60,976尾/hにあり、IW05、IW06およびIW04で20,000尾/hを超える高い値を示しました。サバ類のCPUEはマイワシと比較して全体的に低い結果となりましたが、IW02、IW04およびIW06では300尾/hを超えました。（図3）。

CPUEが比較的大きかった3地点の体長組成を図4に示しました。マイワシでは、IW04およびIW06で17cm台に、IW05では16cm台にモードが見られ、南側の地点ほど体長モードは小さくなりました。サバ類は、3地点ともに28～29cmにモードが見られ、調査地点による体長の違いは大きくありませんでした。

表層トロール調査で採集されたマイワシおよびサバ類の体長組成（全調査点合計）を5月と比較すると、マイワシでは15cm以下の割合が低下し、16cm以上の割合が増加していました。サバ類については、5月の標本数が少なかったため体長組成の比較はできませんが、5月には見られなかった31cm以上の大型個体が採集されました（図5）。

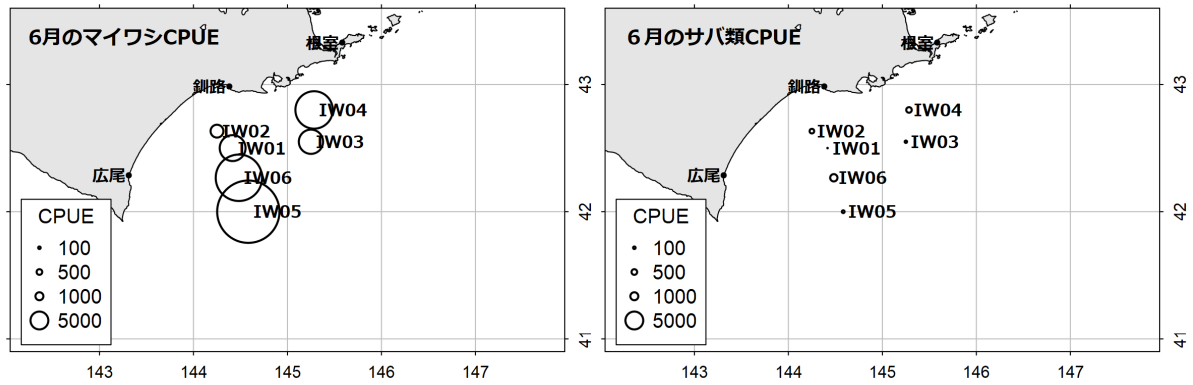


図3 表層トロール調査のマイワシおよびサバ類のCPUE（尾/1時間）
 （CPUE：1時間曳網当たりの採集尾数）

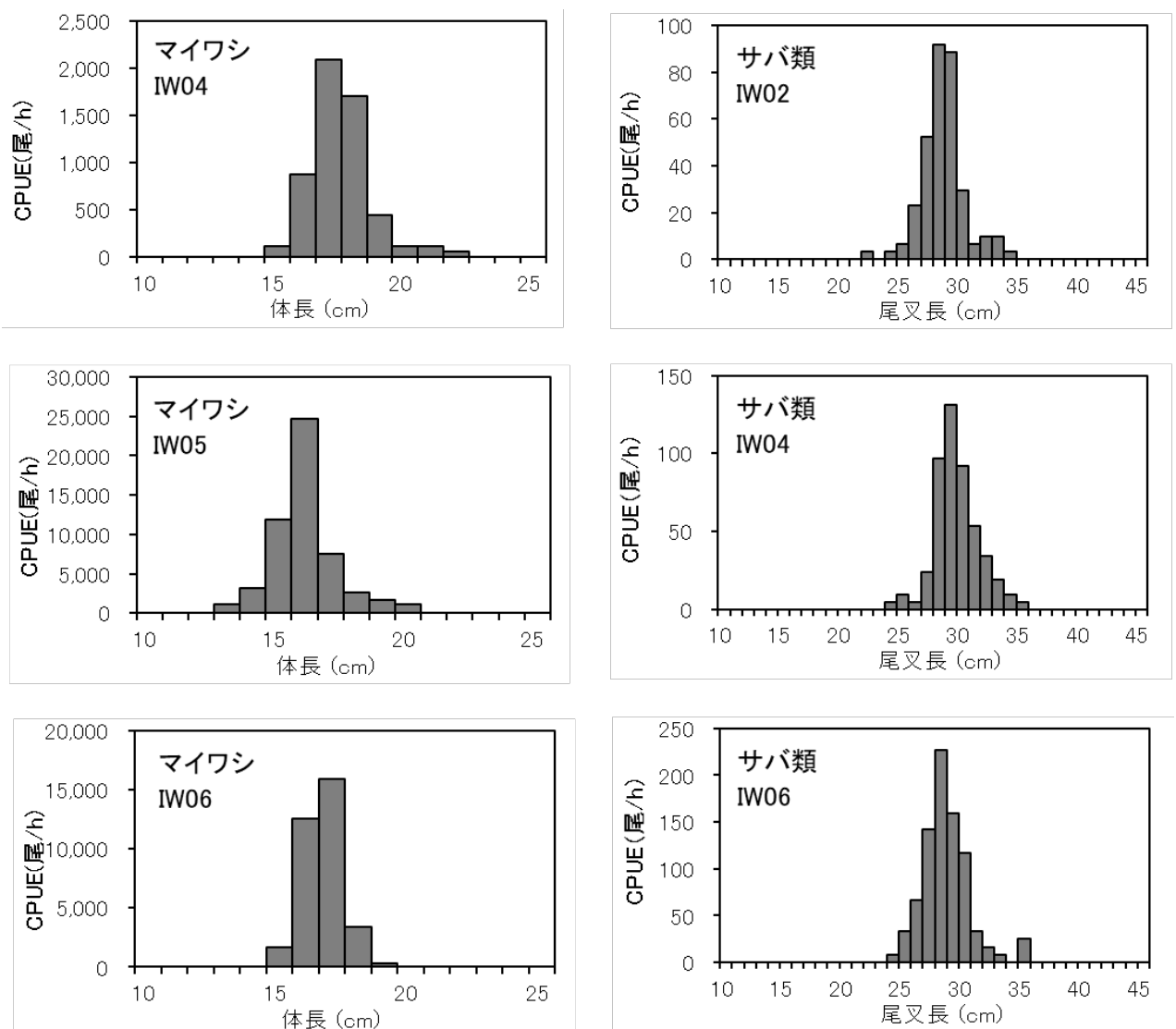


図4 CPUE 上位3地点におけるマイワシ（左図）およびサバ類（右図）の体長組成

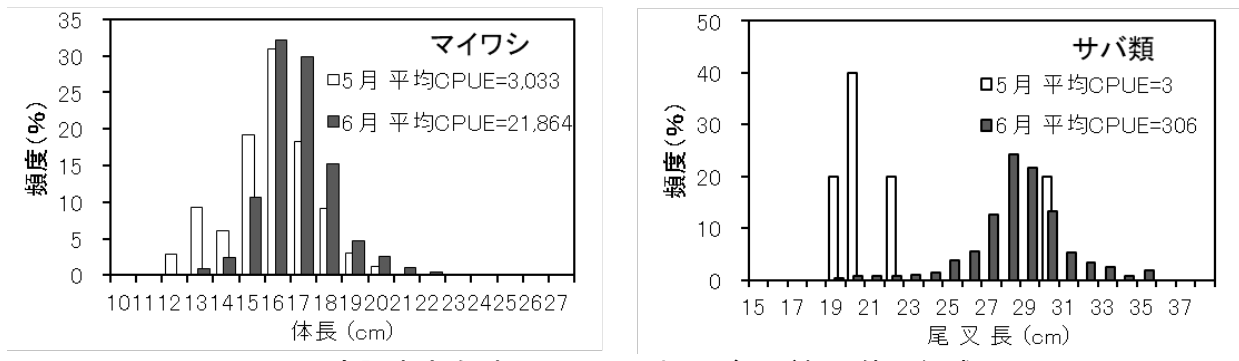


図5 全調査点合計のマイワシおよびサバ類の体長組成

北辰丸 海洋観測速報（試験運用中） <https://hro-fish.net/hokushin/>
 （釧路水産試験場試験調査船北辰丸の海洋観測結果がご覧になれます。）

お問い合わせ先：釧路水産試験場調査研究部、[TEL:0154-23-6222](tel:0154-23-6222)
[FAX:0154-23-6225](tel:0154-23-6225)